

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成26年10月31日発行

カルピス「こども乳酸菌研究所」

(E5理科) 授業者:長戸基

カルピス株式会社から講師の方に来ていただき、特別授業 をしていただきました。題して「こども乳酸菌研究所」。

今回は3500倍まで拡大できる顕微鏡(普段は400倍まで)を持って来ていただき、乳酸菌や酵母を見せていただきました。また、カルピスが人々の健康と笑顔を願って作られたこと、その他の研究に関しても、何かの願いや目的を持ってされていることなどを学びました。

参考https://www.calpis.co.jp/peace/kids-labo/





化学反応式の電子紙芝居をつくろう!

(J2理科α) 授業者:岡本竜平

化学反応式をつくる過程が分かるように、iPadを用いて電子紙芝居をつくりました。発表者は「原子」や「分子」と言った用語を使い分け、聞き手が理解しやすいように心掛けていました。

中高等部のみなさん, これまでに行った実験の化学反応式 を書けるようにしましょうね。また, 化学反応式は世界共通 です。是非, 台湾の留学生が来校したときや, カナダ研修旅 行では, 化学を通して国際交流をしてみて下さい。

蛍光ペンのインクづくり(S2理系 日独交流化学)

授業者:松村湖生

ドイツからの留学生をお招きし、S2理系クラスが蛍光ペンのインク(フルオレセイン)づくりに挑戦しました。薬品を混ぜて加熱し、最後に水酸化ナトリウム水溶液を加えてアルカリ性にすると、蛍光ペンインクのできあがり。できたインクを使ってみんなでお絵かきをしました。さらに、描いた絵にブラックライトを当てると鮮やかに光り、高等部の生徒も、

ドイツ留学生もみんな大喜び。とても楽しい交流授業となりました。





授業者: 宮本裕美子

カエルの解剖 (S2理系生物)

タンパク質の単元の導入で、カエルの解剖を行いました。 JT生命誌研究館の研究者の方の協力で、研究使用後の雌の アフリカツメガエルをいただき、1人1匹ずつ解剖をしまし た。生きたカエルにジエチルエーテルを吸わせて動きを止め、 解剖皿にのせて開腹していきました。内臓や筋肉など、人間 とほぼ同じ臓器が配置されており、興味深く観察を行いまし た。卵巣にはたくさんの卵も見られました。このあと、すべ てのタンパク質(筋肉や結合組織)を熱および酵素で段階的に 処理して除去し、骨格標本の作製を行いました。